

科目名	単位数(時間数)	開講時期	担当講師	実務経験
公衆衛生と健康支援	1単位(15)	2年次10月	外部講師	—

- 科目目標: 1 公衆衛生の考え方、看護との関連、方法を理解する  
 2 ライフステージ毎の保健対策を理解する  
 3 障害者難病者の保健対策を理解する  
 4 健康危機管理対策、感染症対策、労働者の健康確保対策を理解する  
 5 地球環境、生活環境が健康に及ぼす影響を理解する

授業回数	授業計画	授業方法	講師
1回	1 公衆衛生の理念と概念 (1) 3つの公衆衛生と公衆衛生の定義 (2) 公衆衛生の理念 WHOの公衆衛生政策 (3) 公衆衛生の歴史 公衆衛生とナイチンゲール (4) 公衆衛生活動と看護職	講義	外部講師
2回	2 公衆衛生システム (1) 国・自治体の役割 (1) 保健所と保健センター (2) 医療計画と医療体制、地域包括支援センター (2)健康指標と人口動態統計 (1) 少子化と高齢化の指標 健康寿命		
3回	1 感染症対策 (1) 感染の3要素、感染症と偏見差別 (2) 感染症法 疾病分類と指定医療機関 2 母子保健と学校保健 (1) 母子保健法 育児支援、児童虐待 (2) 学校保健と安全 学校感染症		
4回	1 歯科保健 (1) う蝕予防と歯周病予防 (2) 誤嚥性肺炎予防 2 高齢者保健 (1) 高齢者保健の特徴 (2) 介護予防		
5回	1 1) 成人保健 (1) 健康づくり(健康日本21) (2) 健康増進計画と受動喫煙対策 2) 精神保健 (1) 精神保健福祉の歴史(入院医療中心から地域生活支援中心へ) (2) 関係機関の役割と連携		
6回	1 難病対策 (1) 難病対策の歴史とシステム 2 健康危機管理と災害 (1) 健康危機管理の事例と対応 3 産業保健 (1) 労働安全衛生法 労働安全の3管理 過重労働		
7回	1 環境保健(食品保健) (1) 健康を阻害する環境因子とナイチンゲール (2) 地球環境問題 典型7公害 (3) 衣食住と健康 食品、水、住居、廃棄物、放射能		
8回	修了認定試験 60点以上を合格とする。(修了認定等に関する規定第4条参照)		
使用テキスト			

科目名	単位数(時間数)	開講時期	担当講師	実務経験
医療と倫理	1単位(15)	3年次 4月	外部講師	あり(医師)

科目目標: 1 医学・医療のあゆみと医療対策の動向、医療関係者の現状、医療施設を理解する。

2 医療における論理と生命論理の重要性を理解し、命について考える。

授業回数	授業計画	授業方法	講師
1回	1 医学・医療のあゆみ	講義	外部講師 (医師)
2回	2 医療の動向 (1) 我が国の医療体制と医療の質 (2) 地域医療構想 (3) 医療関係従事者数、養成状況 (4) 施設・病床・診療・経営状況		
3回	3 医療の質と安全 (1) 救急医療 (2) 災害医療 (3) 院内感染予防 (4) 病院機能評価 (5) 情報管理		
4回	4 医療における倫理、生命倫理	講義	外部講師 (医師)
5回	5 患者の権利と権利擁護		
6回	6 先端医療と倫理的課題		
7回	(1) 生殖医療 (2) 脳死・臓器移植・尊厳死・安楽死		
8回	修了認定試験:筆記試験 100 点 60点以上を合格とする。(修了認定等に関する規定第4条参照)	筆記試験(1h)	
使用テキスト	系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度①統合医療論 医学書院		

科目名	単位数(時間数)	開講時期	担当講師	実務経験
社会保障と制度	1単位(15)	2年次10月	外部講師	—

科目目標： 社会保障の理念と基本的な制度の考え方について理解する。

授業回数	授業計画	授業方法	講師
1回 2回	1 社会保障の概要 (1) 社会保障の理念、目的、機能 (2) 社会保障の体系 ①社会保険 ②公的扶助 ③社会福祉 ④公衆衛生及び医療 (3) 社会保障の内容 ①所得保障 ②医療保障 ③社会福祉サービス	講義	外部講師
3回	2 現代社会の変化と社会保障・社会福祉の動向 (1) 人口、地域社会、家族・個人、経済、雇用状況の変化 (2) 今後の社会保障、保健医療社会福祉の動向 * 地域医療構想 ・地域包括ケアシステム ・社会保障、税番号制度		
4回 5回 6回 7回	3 医療、福祉、介護保険制度 (1) 医療保険制度 (2) 高齢者医療制度 (3) 介護保険制度 (4) 生活保護法		
8回	修了認定試験:筆記試験 100点 60点以上を合格とする。(修了認定等に関する規定第4条参照)	筆記試験(1h)	
使用テキスト	系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度③社会保障・社会福祉 医学書院		

科目名	単位数(時間数)	開講時期	担当講師	実務経験
社会福祉活動	1単位(15)	3年次4月	外部講師	—

科目目標：生活者の生活問題に対する社会福祉の現状と課題について理解する。

授業回数	授業計画	授業方法	講師
1回	1 社会福祉の歴史と展望 (1) 戦後の社会福祉の総括と福祉改革 (2) 21世紀の社会福祉の展望	講義	外部講師
2回	2 社会福祉行政 (1) 保健福祉計画 (2) 社会福祉の民間活動 (3) 国、地方公共団体の行政と組織及びマンパワー		
3回	3 社会福祉諸法の理念と施策 (1) 社会福祉の理念 (2) 日本の保健医療福祉活動の基本方向 ①憲法第25条 ②ノーマライゼーション		
4回	(3) 障害者(児)への施策 (4) 児童への施策 (5) 高齢者への施策		
5回	4 社会福祉の分野とサービス		
6回	(1) 高齢者福祉 (2) 障害者福祉 (3) 児童家庭福祉		
7回	5 社会福祉援助の実際 (1) 社会福祉援助の視点・原理・方法 (2) 保健・医療・福祉の連携 (3) 社会福祉と医療		
8回	修了認定試験：筆記試験 100 点 60点以上を合格とする。(修了認定等に関する規定第4条参照)		
使用テキスト	系統看護学講座 専門基礎分野健康支援と社会保障制度③社会保障・社会福祉 医学書院		

科目名	単位数(時間数)	開講時期	担当講師	実務経験
医療と法律	1単位(15)	3年次4月	外部講師	—

科目目標:1 人々の健康を守るためのサービス提供機関と従事者の役割・機能に関する基本的な法律について理解する。

授業回数	授業計画	授業方法	講師
1回	1 はじめに, 保健師助産師看護師法 I (1) 法規の概念 (2) 厚生行政のしくみ (3) 看護師免許 (4) 看護師の業務	講義	外部講師
2回	2 保健師助産師看護師法 II, ナースセンター, 労働関係法規ほか (1) 看護師の研修, 守秘義務 (2) 看護師等の人材確保の促進に関する法律 (3) 医師法・歯科医師法, 関連職種の法規 (4) 労働関係法規(労働基準法など)		
3回	3 医療法, 薬事法規, 保健衛生法規, 予防衛生法規ほか (1) 医療法 (2) 薬事法規(医薬品医療機器等法など) (3) 保健衛生法規(地域保健法など) (4) 予防衛生法規(感染症新法など) (5) 環境衛生法規(廃棄物処理法など) (6) 公害関係法規(環境基本法など)		
4回	4 社会保障制度, 健康保険法・国民健康保険法ほか (1) 社会保障制度 (2) 健康保険法, 国民健康保険法 (3) 生活保護法		
5回	5 母子に対する施策(母体保護法, 母子保健法ほか) (1) 母子に対する施策 (2) 母体保護法 (3) 母子保健法 (4) 児童福祉法 (5) 児童虐待防止法		
6回	6 高齢者に対する施策(介護保険法, 老人福祉法ほか) (1) 高齢者に対する施策 (2) 介護保険法 (3) 老人福祉法 (4) 高齢者虐待防止法 (5) 後見制度(民法など)		
7回	7 障がい者に対する施策(障害者基本法, 精神保健福祉法ほか) (1) 障がい者に対する施策 (2) 障害者基本法など (3) 精神保健福祉法 (4) 身体障害者福祉法など (5) 障害者総合支援法 (6) 障害者虐待防止法		
8回	修了認定試験:筆記試験100点 60点以上を合格とする。(修了認定等に関する規定第4条参照)	筆記試験(1h)	
使用テキスト	系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度④看護関係法令 医学書院		

科目名	単位数(時間数)	開講時期	担当講師	実務経験
看護と医療過誤	1単位(15)	3年次6月	外部講師	あり(弁護士) (看護師)

科目目標:医療過誤における法的責任を知ることにより、医療従事者としての業務と責任を自覚する。

授業回数	授業計画	授業方法	講師
1回 2回 3回	1 医療事故と法的責任 (1) 医療事故・医療過誤とは (2) 法的責任 ①民事責任 ②刑事責任 ③行政上の責任 ④法的責任の関係性	講義	外部講師 (弁護士)
4回	2 看護と法的責任 (1) 安全配慮義務 (2) 結果予見義務、結果回避義務 (3) 債務不履行責任と不法行為責任	講義	外部講師 (弁護士)
5回 6回	3 医療過誤(事例)と看護職の責任 (1) 診療の補助行為に伴う事故 (2) 療養上の世話業務における事故 (3) 看護記録 (4) 継続看護における個人情報の取り扱い	講義	外部講師 (看護師)
7回	4 看護学生の臨床実習と法的責任	講義	外部講師 (看護師)
8回	修了認定試験:筆記試験 100点 60点以上を合格とする。(修了認定等に関する規定第4条参照)	筆記試験(1h)	
使用テキスト	系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度④看護関係法令 第52版 医学書院 新体系看護学全書 看護の統合と実践①看護実践マネジメント/医療安全 メガカルフレンド社		